

令和元年度

第7回いわき市教育委員会議事録

令和元年10月23日(水)

## 第 7 回 教 育 委 員 会 記 録

- 1 開会年月日 令和元年10月23日(水) 午後1時30分
- 2 開催場所 教育委員室
- 3 出席委員
- |          |         |
|----------|---------|
| 教育長      | 吉 田 尚   |
| 教育長職務代理者 | 馬 目 順 一 |
| 委 員      | 根 本 紀太郎 |
| 委 員      | 宮 澤 美智子 |
| 委 員      | 小 峰 美保子 |
- 4 欠席委員 な し
- 5 説明のために出席した者の氏名
- |                  |     |   |   |
|------------------|-----|---|---|
| 教育部長             | 高 田 | 田 | 悟 |
| 参与兼いわき総合図書館長     | 夏   | 井 | 徳 |
| 教育部次長兼総合調整担当     | 柳   | 内 | 明 |
| 教育部次長兼教育施設整備担当   | 星   | 野 | 久 |
| 学校教育推進室長         | 奈   | 雲 | 郎 |
| 中央公民館長           | 山   | 本 | 晴 |
| 参事兼教育政策課長        | 緒   | 方 | 也 |
| 参事兼施設整備課長        | 白   | 田 | 一 |
| 生涯学習課長           | 上   | 遠 | 美 |
| 学校教育推進室学校教育課長    | 玉   | 澤 | 淳 |
| 学校教育推進室学校支援課長    | 篠   | 原 | 潤 |
| 総合教育センター所長       | 日   | 野 | 隆 |
| 事務局統括主幹兼教育政策課長補佐 | 會   | 田 | 彦 |
| 教育政策課長補佐         | 藁   | 谷 | 昇 |
| 施設整備課主幹兼課長補佐     | 佐   | 藤 | 之 |
| 学校教育推進室学校教育課管理主事 | 鯨   | 岡 | 泰 |
| 学校教育推進室学校教育課課長補佐 | 庄   | 司 | 彦 |
- 6 書 記 教育政策課総務係長 青 木 崇 徳
- 7 閉 会 午後2時20分

## 会議の概要

**教育長** ただいまから、令和元年度第7回いわき市教育委員会を開催いたします。  
欠席委員の通告は、ございません。書記には青木総務係長を任命いたします。会期は、本日限りといたします。議事録への署名でございますが、本日出席された委員の皆様方をお願い申し上げます。

**教育長** それでは、教育長の報告に入らせてまいります。

平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査の結果について、学校教育課長から説明願います。

**学校教育課長** 〔教育長の報告 平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査の結果についての説明〕

**教育長** ただいまの説明について、御質問等あればよろしくお願いたします。

**根本委員** 学力向上支援連絡協議会の構成は合計で23名とありますが、小・中学校の内訳を教えてください。また、「平均を上回り」、「やや下回った」、「下回った」という表現がありますが、「やや」という基準はどの程度なのか教えてください。

**学校教育課長** 学力向上支援連絡協議会の構成については、後ほど回答させていただきます。

「やや」の基準については、指導改善資料の7頁に記載しております。全国比上下0.5%未満の場合は「ほぼ同程度」と捉えております。0.5～1%未満の場合には「やや」と、1%以上の比がある場合には「上回っている」「下回っている」と表現しております。

**宮澤委員** 資料によると、子ども達は1時間以上学習する習慣が身に付いているという結果ですが、問題は中身だと思えるのですね。授業を聞いてどれだけ定着できているか、家庭での学習を深めていくのに、先生方から各家庭への確かなアドバイスをしてもらうのも重要なのかなと思います。

それから、数学の正答率が低いようですけれども、なかなか時間の確保が難しいのかなとも想像します。分かりやすい授業を行うためのテーマを決めた研修に積極的に参加いただいて、生徒と先生方にとって、お互いより良い授業であるように深めていけるように力を入れていただきたいと思います。

**学校教育課長** 御指摘の通り、授業改善のために、教員の精力を注げるような学校の雰囲気づくりが何よりも大事なことで捉えています。指導改善資料の結果も同様のものとなっています。

また、学力向上支援連絡協議会の構成ですが、小学校11名、中学校12名の計23名で構成されています。

**小峰委員** 算数・数学についてです。今回の結果だけではありませんが、小学校の算数は成績が良くて、中学校になると、なかなか上がっていかないというのが現状です。

教科担任制を踏まえると、校内での教科ごとの研修は難しいですし、中教研だけで先生個人のスタイルや授業の質を改善することも難しい状況ですが、先生方の授業力を磨く画期的な方法を考える必要があると思っています。働き方改革にも合わせながら、今までのスタイルではない研修のあり方を検討していただけたらと思います。

**教育長** 学校はますます小規模化しています。中学校において、教科担任が複数いる学校が少なくなっている状況の中で、いかに自分の指導力を上げていくかということが課題です。学力向上対策協議会で中学校区での話し合いはありますが、やはり市内全体での話し合いは厳しいので、各方部内の中学校の中で工夫できないものかと思っています。

自分のことで恐縮ですが、湯本三中の校長時代に、校長会が中心となって常磐方部の中学校で中間期末テストの一部共通問題化ということを進めました。各中学校で共通問題を作らなければいけないので、数学なら数学の先生が集まって問題作成をすることをメインに研修も行いましたが、確かに効果が上がったと思える部分がありました。今後、このような工夫も必要になってくるのではないかと思います。

学力・学習状況調査の年度ごとの推移も載っていますが、平成24年度の結果が非常に良いのは、学力テストが抽出に変わった時の数字になります。たまたま、成績が良かったという部分です。

小学校は、これまでも国語Aと算数Aは福島県も含めて全国よりも良い成績です。今年度からは、AとBの区分の整理をなくした構成なので、平均化されてしまったところもあるのかなと思っています。中学校は、国語は全国平均程度なのですが、数学についてはずっと大きな課題が続いているという状況です。

**根本委員** 学校訪問などに行かせていただいても、校長先生のリーダーシップの下、生徒ひとりひとりが自分の意見を言えるように、と一生懸命取り組まれている学校も多くあります。教育委員会でも、いわき志塾や生徒会長サミットの取組の成果が表れていますし、学力向上の底上げにもつながっていただければいいなと思いました。

**教育長** 学力向上については、今回の結果を踏まえ少し力を入れる必要があります。

ただ、今回、中学校の英語で、初めてリスニングとスピーキングが入ったのですが、機械の不具合があって採点ができなかった学校が出てしまいました。全体の結果に影響が出ていますので、今後の対応も考慮していかなければならないと思っています。

**教育長** それでは、その他の件に移ります。

令和2年成人式の開催について、生涯学習課長から説明願います。

生涯学習課長 [その他 令和2年成人式の開催についての説明]

教育長 ただいまの説明に対して、御質問等があればよろしくお願ひいたします。  
私からですが、市長のローテーションというのは決まっているのですか。

生涯学習課長 基本的には決まっているのですが、今回は常磐地区に出席されることになっています。

教育長 案件については、以上になります。

引き続き、今回の台風19号の被害について、学校教育課長、学校支援課長、生涯学習課長の順に説明願ひます。

学校教育課長 [台風19号の被害について]

学校支援課長 [台風19号の被害について]

生涯学習課長 [台風19号の被害について]

教育長 御質問等があればよろしくお願ひいたします。

馬目教育長職務代理者 小中学校の休校は断水が大きな原因ですけれども、床上浸水などの被害があった学校はありますか。

学校支援課長 浸水被害があった学校はありませんが、平二小、平四小、赤井小、好間一小、好間二小、小川中については、グラウンドの浸水被害がありました。そのうち赤井小は比較的小規模の浸水で済んでいます。小川中の被害が一番大きくて、グラウンドやテニスコート、プールにかなりの土砂が流入しました。

教育長 小川中や平四小は体育館の床下浸水がありました。特に小川中は、校庭に土砂が流入してしまって、だいぶひどい状態で復旧には時間がかかると考えています。平四小は、現在、自衛隊の入浴支援や給食支援を行っていただいでいて、それらがすべて撤去された段階の状況を見てからになります。その間は、校庭は使用できないことになります。学校の校舎そのものに浸水がなかったことが幸いです。

県内では、郡山市の小学校3校が1階までの床上浸水があったそうです。今日から10か所ぐらいの学校に分かれて授業を再開するという事です。バスで送迎しながら、とのことですが、年内まで校舎を使うのは厳しいのではないかとされている状況で、いわき市では不幸中の幸いだったのかなと思います。

さらに、被害のあった学校では約8割のお子さんが被災しています。だいぶ不安がっているという話も聞いていますので、教育センターを中心にスクールカウ

ンセラーの対策を検討しています。

その対応について総合教育センター所長から説明をお願いします。

#### 総合教育センター所長 [台風19号に関わる児童の心のケアについての説明]

**教育長** 他の学校からの要望にも、すぐ対応できるよう進めていきます。水の音を聞いただけで怖がるお子さんや、ヘリコプターでの救助中に落下事故がありましたが、その現場を見ていたお子さんもいたようだという話も聞いています。フラッシュバックなどが出てくる可能性もありますし、教育センターが中心となって十分な対応策を進めているところです。

断水中の学校には、備蓄倉庫にある備蓄水や支援物資のペットボトルなどを飲み水に使用するよう連絡しています。一番大きな問題はトイレの水をどうするかですが、給水支援で来ていただいている応援自治体の方々にお願いできることになりました。上野原浄水場で給水して各学校の受水槽にピストン給水してもらって、その水をトイレに使うという流れで、日曜日までに対応可能と判断しました。給食についても、簡易給食が十分整うのが月曜日頃ということだったので、給水車とも合わせて月曜日から各学校を再開したところです。

もう少し早く再開できればよかったですでしょうけれど、被災された先生もあつた中で、学校が始まったけれど、水がない、先生も不在な状況では厳しいかなという判断で金曜日まで休校にさせていただきました。

今週は、学習発表会を予定している学校もあります。特に平四小では、体育館に現地災害対策事務所が設置されていることもあって、各学校で様々な調整が必要になってきています。平四小については、今後も特にサポートしていきたいと考えています。

**馬目教育長職務代理者** 平四小と小川中の浸水は夏井川の決壊が原因なのでしょうか。

**学校支援課長** 下平窪地区で夏井川が3か所決壊、赤井地区で越水、同じく小川町で3か所夏井川が決壊したことが原因と考えています。

**馬目教育長職務代理者** 夏井川は、右岸と左岸のどちらが決壊したのですか。

**教育長** 左岸の決壊が多かった状況ですね。赤井地区は、夏井川の右岸側が越水したとのことでした。

**根本委員** 平窪地区では8割近い住宅が床上浸水という話でしたが、近隣学区の小・中学生の家庭の被害状況が分かれば教えてください。

また、制服や教科書が使えなくなってしまったというお子さんもいらっしゃると思います。そういった対応もお願いできればなと考えています。

**学校教育推進室長** 学用品関係につきましては、様々な寄付やボランティアでいただいたものを利用することを考えています。例えば、ランドセルに関しては、各学校のOBやPTAの方々が動いて下さっていて、かなりの数の寄付をいただいています。また、鉛筆、消しゴム類、上履き、筆箱に関してもNPO、NGOから寄付いただきまして、ちょうど本日、第一便が平四小に届いたところです。今後、体操服なども支援して下さるといってお話もいただいています。

今、寄付をいただいたものと必要なものとをマッチングさせており、必要なものについてはさらなる要請をお願いしたり、市で対応可能なものは市の予算で購入したり、様々な支援を組み合わせ、子ども達に行き渡らせていきたいと考えております。

**教育長** 平一中は、すぐに声をかけて学生服やサブバックなどが集まっていたようです。平四小を訪問した時にも、カバンがだいぶ集まっていて保護者が取りに来ていたり、と各学校とも素早い動きで対応してくれていました。

教育委員会としても、様々な支援と連携を取りながら、学校教育推進室長を中心に対応いただいています。一日も早く普通の授業ができるような体制を整えてあげたいなと思っております。思わぬ災害が起こってしまったので、日頃からの対応をしっかりしなければならないという思いでおります。

**教育長** 以上で、第7回教育委員会を終了いたします。